

佐伯市の平成19年度決算をお知らせします

財政課財政係

はじめに

平成19年度の市の決算がまとまりました。皆さんの納めていただいた税金や、国・県からの補助金等がどのように使われたかを公表します。

佐伯市では、行財政改革推進プランに基づき財政の健全化を図り、平成19年度決算においても成果が表れています。その主なものとして、プランにより職員数を削減することで退職手当は増加しましたが、給料の5%カット等により職員給与費全体は減少しています。また、普通建設事業等を厳選し市債の借入を抑制することにより地方債残高を減少させることが出来ました。しかし、義務的経費である扶助費(社会保障上の経費)・公債費(借金の償還金:合併前の建設事業の増大が影響している)が増加しており、今後もなお一層の努力が必要であると認識しています。

(以下は、主に佐伯市監査委員による「佐伯市歳入歳出決算および基金の運用状況を示す書類の審査意見書」からの抜粋により作成しています。)

〔注〕

- 1 文中に用いる金額は、原則として万円単位で表示し、単位未満は、切り捨てました。そのため、総数と内数の合計とは一致しない場合があります。
- 2 文中に用いる比率は、単位未満を四捨五入しました。
- 3 各表の金額及び比率は、単位未満を四捨五入しました。そのため、総数及び増減等と内訳の数字は一致しない場合があります。